

²⁾ 2013年度 桂川・相模川流域協議会 相模川湘南地域協議会事業報告”

寒川の河原の自然体験！

2013年10月19日(土) 10:00~15:00

寒川町イベント報告：中門 吉松

寒川町でのイベント開催も4年目を迎え、テーマをこれまでの“寒川の河原で遊ぼう”から“寒川の河原の自然体験”と、勉強要素を取り入れた。寒川町環境課のご配慮により、新たに寒川総合体育館フロアを利用して“桂川・相模川流域協議会”の活動を多くの参加者にPRすることができた。
*多くの子供たちが、体育館と河原でそれぞれ楽しく遊んでくれました。やってよかったと嬉しさを感じています。(イベント終えて峯谷代表談…同感です)

2013年度 寒川町でのイベント開催
10/19(土) 10:00～

*実施場所:寒川総合体育館多目的室&フロア、相模川神川橋下河原

*自然体験公募:AM 16名、PM 15名…キャンセル待ちの方が多くおられ大変申し訳なく感じています。



活動を支援され携わった方々
相模川湘南地域協議会 延20名
さむかわエコネット 延7名
寒川町環境課の皆さま



“活動紹介内容” ①桂川・相模川流域協議会の活動理念、協議会紹介、活動の一部紹介 ②相模川湘南地域協議会の活動紹介 ③流域シンポジウムPR ④シナダレスズメガヤ除去、カワナノグ保全・再生活動紹介



寒川 総合体育館多目的室でのイベント【河原の巨大植物展示】①河原を覆い尽くす“クズやアレチウリ” ②背丈の倍以上の“オオブタクサ、セイタカアワダチソウ、オギ”など ③神川橋下河原で繁茂の“シナグレスズメガヤ” 【河原の植物で屋内遊び】①“クズ”の蔓で綱引き、輪投げ、縄跳びなど ②“セイタカアワダチソウ”でやり投げ ③“コセンダングサ”でダーツ ④“オギ”の穂”を使ってフクロウ作成 ⑤“ジュズダマ”でプレスレット作り(来場約60名) 【河原の玉石でストーンペインティング】初めての試みだったが大盛況、河原から2度(120個)玉石補給。*ストーンペインティング数⇒約150個

事前準備作業 10/15(火) 馬入水辺の寒校でオギの穂採集、神川橋河原でセイタカアワダチソウ採取、ワンドの現調(講師の小林義博さん)

10/18(木)12:00～ 神川橋下河原・目久尻川上でのクズ・オオバタクサ・アレチウリ採取 18:00～体育館多目的室で河原の巨大植物展示作業



ストーンペインティングは大盛況。開始前から子供たちが集まり、15時の終了まで絶えることがなかった。

オギの穂を使ったフクロウ作りも3年目で上手になってきた。ジュズダマでのプレスレットも大好評。

クズを使った縄跳び、輪投げ、やり投げや綱引きで子供たちの歓声が会場内に絶え間なく響いた。



神川橋下河原での自然体験 昨年に引き続き、神奈川県環境学習リーダー“河川生物研究クラブ代表 小林義博氏”の情熱溢れた指導により、参加

した小中学生の親子連れが安全に河原での自然体験をした。【石ころの名前調べ】親子が協力して玉石を探し、用意したビンゴの組み合わせで学ぶ。【ワンドでの自然体験】ウナギの稚魚、カニ、ドジョウ、カエル、トンボのヤゴ等を捕獲、網とバケツを手に歓声を上げながら水中生物を採取。捕獲した生物を水槽に入れて夫々の名前を学んだ。絶滅が危惧され始めたウナギの稚魚(3匹)も捕獲でき、相模川の豊かさを体験した。

“寒川神川橋下河原に集合”

風が強く肌寒かったが、多くの子供さんが参加された

“石ころ探検で説明する”小林義博講師”

河原で拾った石をビンゴゲームして学び、楽しみながら、学習することができた



講師の小林 義博さん
子ども達に河原の自然勉強会



お父さん頑張って!



良くわかったね、えらい!

“ワンドに入って生き物探検”

20種類の生物採取、ドジョウやメダカは持ち帰り希望あり

”採取した生きものをワンドで小林講師が即座に説明、水槽の中に入れて再度学習”

子供さん、お父さん・お母さんも覗き込んで聞き入る。川に親しむ子供さんが増えたと良いですね!



メダカ、カマツカ、ドジョウ(13cm)、ハゼ、チチブ、ウナギ、アブラハヤ、ナマズ(15cm)、フイギョ(17cm)、テナガエビ、スイエビ、ヌマエビ、モクズガニ、ベンケイガニ、シジミ、ウシガエルオタマジャクシ、ウシガエル、クロスジヘビトンボヤゴ、コオニヤンマヤゴ、アメリカザリガニ



ウナギの稚魚